

「SenaSon®」の制御端末がIoTセキュリティラベリング制度
「JC-STAR」の適合ラベルを取得

2026年7月24日
関西電力株式会社

当社はこのたび、分散型エネルギーリソースAI最適制御ソリューション「SenaSon®」※¹を提供するための制御端末において、独立行政法人情報処理推進機構（以下、IPA）が定める「セキュリティ要件適合評価及びラベリング制度（JC-STAR）」の適合ラベル★1（レベル1）を取得しました。



JC-STARは、近年増加するサイバー攻撃等の脅威に対し、IoT製品のセキュリティ機能を共通基準で評価・可視化することを目的に、経済産業省およびIPAにより整備されたラベリング制度です。

2025年5月には、経済産業省およびIPAが「エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネスに関するサイバーセキュリティガイドライン」※²を改定し、エネルギー・リソース・アグリゲーション・ビジネスに関するIoT製品のセキュリティ要件として、JC-STARの★1（レベル1）以上への適合が求められています。

このたびの適合ラベル取得により、「SenaSon®」の制御端末が、JC-STARの★1（レベル1）が定めるIoT製品共通のセキュリティ技術要件を満たしていることを、お客さま・調達者の皆さまに安心して選定・ご利用いただくための判断材料として分かりやすく示せるようになりました。

当社は、「SenaSon®」を軸としたエネルギーと脱炭素ソリューションの一体提供により、法人のお客さまのニーズにお応えし続け、「エネルギー3.0」※³を強力に推進することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

- ※1：当社が提供するエネルギーマネジメントサービス（EMS）で、企業や施設の設備機器を自動制御し、省CO₂・省コスト等を実現するソリューションです。
詳細は[こちら](#)をご覧ください。
- ※2：詳細は[経済産業省ホームページ](#)をご覧ください。
- ※3：エネルギーを軸としたソリューションサービスの提供と新たな事業領域への挑戦を相互に連携させて、最適な形でお客さまへお届けすること。

以 上